



世界クラスの徹底した メンタリングプログラム、キックオフ！

日本初
開催！

～The Springboard™ Program in Yokohama～

米国サンディエゴは、年間のベンチャーキャピタル投資額が1,600億円を超える全米有数のスタートアップ支援の先進地域です。この度、サンディエゴにおいて3,000社以上のスタートアップ支援実績を持つ起業家支援組織「CONNECT with San Diego Venture Group (以下、CONNECT)」と連携してライフサイエンス分野の中小・ベンチャー企業を育成・支援するプログラム“The Springboard™ Program in Yokohama”への参加企業（支援対象企業）4社が決定しました。

今後、プログラム参加企業は、自身の持つ製品やサービスについて訴求力の高いピッチを行えるように、サンディエゴの起業家・プロ経営者メンターによる実践的なメンタリングを通じてビジネススキルを磨き、LIP横浜発のグローバル企業として、世界と伍する競争力を構築してゆきます。

この取組により、横浜市は、「イノベーション都市・横浜」の実現に向け、中小・ベンチャー企業への支援を推進します。

“The Springboard™ Program in Yokohama”参加企業4社決定

	企業名	事業
1	アーサム セラピューティクス ARTham Therapeutics 株式会社 (横浜市中区)	バーチャル R&D モデル※による非アルコール性脂肪肝炎治療薬等の創出 ※実験室を持たずアカデミア等外部リソースを利用し研究開発を進めるモデル
2	アットドウス 株式会社 (横浜市旭区)	狙った場所に狙ったタイミングで正確に超微量で投薬できるモバイル投薬・点滴デバイス「atDose」の開発
3	株式会社 ニットー (横浜市金沢区)	医療従事者の長時間の立ち姿勢による身体的負担という課題を解決するウェアラブルチェア「archelis (アルケリス)」の開発
4	ジクサク バイオエンジニアリング 株式会社 Jiksak Bioengineering (川崎市幸区)	体内と類似した神経組織モデル「Nerve organoid (ナーブオルガノイド)」の開発と創薬支援

Web 会議システムを活用してメンタリングを実施

今後は、サンディエゴにいる CONNECT のメンターと、LIP.横浜の新拠点「LIP. YOKOHAMA BIBLIO (ビブリア)」をテレビ会議システムで結び、9月までメンタリングが行われます。

また、このメンタリングをより効果的に進めるため、(公財)木原記念横浜生命科学振興財団がファシリテーション・伴走支援を行います。

成果発表は BioJapan2019 のデモデイで

プログラム修了に際しては、CONNECT から修了認定証を授与されるとともに、サンディエゴ現地の Springboard™卒業企業とともに、アジア最大級のパートナーングイベント BioJapan2019 において、デモデイに登壇し世界に向けて発信します。

本プログラムへの参加実績が信用力の向上につながり、このネットワークを活かして、サンディエゴをはじめとした海外連携を LIP.横浜として支援してまいります。

プログラムスケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
CONNECT		審査		☆ ★	★	★	★
ファシリテーター 木原財団	申請支援			キックオフ	ファシリテーション		デモデイ BioJapan
横浜市	● 説明会	● 締切	● 決定通知				

7月上旬 ☆キックオフ (Meet-up event) … メンターとの顔合わせ、メンタリングスタート！

7月～9月 ★メンタリング (Pitch practice) … Web 会議によるメンタリング！

10月10日 (木) ★デモデイ (Demo Day) <会場:パシフィコ横浜 アネックスホール>

CONNECT with San Diego Venture Group とは



米国サンディエゴのスタートアップコミュニティにおける2大支援機関が合併しました。(2019年4月25日付け) テクノロジーおよびライフサイエンス分野の優れた企業の創出や規模の拡大を支援するアクセラレーターである CONNECT と、ベンチャーキャピタルとの強力なネットワークにより資金調達を支援する San Diego Venture Group との合併により、力強い一連の支援が実現されることになりました。

お問合せ先

「プログラムについて」経済局ライフイノベーション推進課担当課長 石津 雄一郎 Tel : 045-671-3591
 「伴走支援について」(公財)木原記念横浜生命科学振興財団事務局長 菅原 真一郎 Tel : 045-502-4810

※ 本件は、経済記者クラブにも配付しております